

2025 宝塚市民カレッジ 募集ガイド

*Takarazuka citizen college
Recruitment guide*

大人になっても学び続けたい…。

生きがいを探したい…。

新しい仲間との出会いを求めたい…。

宝塚市立公民館は、市民の皆さんの熱い学習意欲に応えて、
知識の扉の向こうに広がるさまざまな課題を探求する
「2025宝塚市民カレッジ」を開講します。



宝塚市立公民館
Takarazuka Community Center

受講資格

受講資格や試験はありません。どなたでも受講いただけます。

日程・会場

2025年6月より毎月1回

※詳しい日程は各コースのカリキュラムをご覧ください。

■宝塚市立中央公民館

【阪急逆瀬川駅下車】TEL 0797(73)6600

■宝塚市立東公民館

(5回目(10月)以降は会場変更(予定))

【阪急山本駅下車】TEL 0797(89)1567

■宝塚市立西公民館

【阪急小林駅下車】TEL 0797(77)1200

※詳しい場所は裏面の地図等をご参照ください。

受講料

年間4,000円（全8回）

一旦納入された受講料は、お返しできません。

単発受講
OK

新設

今年度は、単発受講を募集します（対象は黄色マークがある3コース）。申込み不要で、当日受講が可能です。ただし、入場については、年間受講者が優先となります。
費用は1回につき1,000円（当日徴収）
「お友達を誘いたい」、「どんな内容なの？」など今後の学びの参考にご利用ください。

申込み方法

①本ガイド裏表紙の受講申込はがき（切り離してください）に必要事項を記入し、郵便ポストに投函（切手は不要）

②右記の二次元バーコードから、申込フォームに必要事項を記入し、送信してください。



受講決定

①申込みの締め切りは、**4月9日(水) 必着**。

②各コースの申込者が定員を超えた場合は、抽選により決定します。落選者には、その旨を4月末までにお知らせします。

なお、定員は変更になる場合がございます。予めご了承ください。

③受講に関する書類（通知書）は、4月25日（金）ごろに郵送します。その後受講料の入金により受講手続きが完了します。お支払い方法については、通知書で案内します。**5月27日(火)までにお支払いください。**

2次募集

（各コースで定員に満たなかった場合）

定員に満たないコースは、広報たからづか5月号に2次募集のお知らせを掲載します。申込みは、5月7日（水）～17日（土）に電話（宝塚市立公民館事業担当 0797(69)6831、平日の9時～17時）で、先着順に受け付けます。

手話通訳・要約筆記

手話通訳、要約筆記（要約筆記とは、話し手の言葉を要約して文字をモニターに映すことです）は全コースを対象に、申込みにより実施します。費用は無料。

ご希望の場合は、受講申込書（切り離したはがき部分）の申込欄に○印をご記入ください。

※耳が聞こえない、耳が聞こえにくいなどで手話通訳・要約筆記が必要な方はご遠慮なくお申込みください。※磁気ループ設備（聴覚支援機器）の準備もごさいます。ご相談ください。

講座の日程変更・中止

感染症の状況、また講師の都合や荒天などの事情により、講座の日程変更・中止となる場合があります。予めご了承ください。

受講のご注意

①講師や他の受講者などに迷惑をかける行為があった場合は、受講をお断りします。

②受講の権利をご家族や知人等に譲渡することはできません。

③公民館駐車場（有料）には限りがあります。電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

④講座の録音・録画・写真撮影はお断りします。

⑤講座の写真や映像を、公民館ホームページ、市広報誌などに掲載することがあります。予めご了承ください。

講座の欠席

講座の欠席について連絡の必要はありません。

ただし、長期欠席の場合はご連絡ください。

申込みから受講の流れ

- ①「受講申込はがき」か「申込みフォーム」で申込み
(4月9日(水) 必着)
↓
[抽選の場合、落選者には4月末までに通知あり。]
 - ② 4月25日(金)以降に受講カード・通知書などが到着
↓
 - ③ 通知書に従って、5月27日(火)までに受講料入金
↓
[キャンセルの場合は、公民館事業担当にご連絡
ください。(納入された受講料はお返しできません)]
- ※お支払時の手数料につきましてはご負担いただきます。ご了承ください。
- ④ 受講日当日に、受講カードを持って参加

個人情報の取り扱い

受講の申込みに際してご記入いただいた個人情報は、公民館事業担当からの連絡・統計資料作成の目的以外には使用いたしません。なお、宝塚市立公民館は、2019年4月1日よりアクティオ株式会社が指定管理者として運営しております。また、受講者・講師などの個人情報についてのお問い合わせにはお答えできませんので、予めご了承ください。



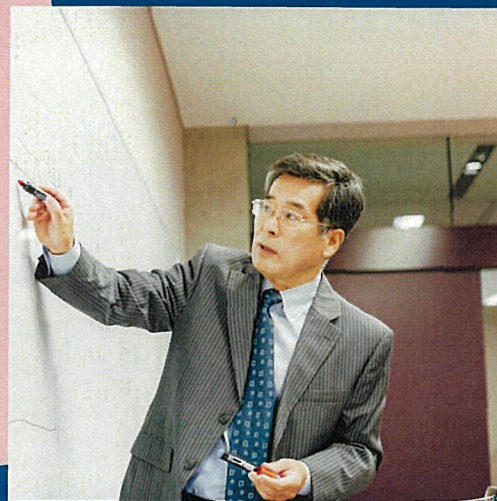
講師

(たきかわ・よしお)

Profile

1953年兵庫県生まれ
1978年神戸大学大学院経済学研究科博士前期課程修了
1993年11月神戸大学経済学部教授
1980-1982年アメリカイェール大学大学院
1993-1994年カナダブリティッシュコロンビア大学客員研究員【受賞】
2005年日本郵政公社総裁より表彰
2008年生活経済学会賞受賞

【テレビ】NHK 日曜討論、読売テレビ「情報ライブミヤネ屋」、「ウェークアッププラス」ほか各局ニュース解説。
【ラジオ】ラジオ大阪、ラジオ関西でのニュース解説。MB Sラジオで(ボッドキャスト)「滝川教授のズバツと経済」が毎金曜 AM7時~配信中
【最近の著作】「平成から令和へ どうなる経済・政治・社会」
【趣味】仕事



政治・経済やわらかゼミナールコース

時事経済・政治ニュースをズバツと解説

5回目(10月)以降は会場が西公民館に変更(予定)

定員150名
13:00 ~ 14:30

経済・政治の時事ニュースを豊富な資料を用いて、わかりやすく、楽しく、ズバツと解説します。ニュースそれぞれは単一であっても複数のニュースの絡み合いを説明し、経済・政治のダイナミズムを理解していただきます。「学びは問いから始まる」質問歓迎型です。

東

回	月 日	内 容
1	6月20日(金)	ズバツと解説 ①景気の良い・悪い
2	7月23日(水)	ズバツと解説 ②景気循環と成長
3	8月13日(水)	ズバツと解説 ③景気循環と消費需要
4	9月24日(水)	ズバツと解説 ④景気循環と投資需要

西

回	月 日	内 容
5	10月22日(水)	ズバツと解説 ⑤経済の構造面と成長
6	11月26日(水)	ズバツと解説 ⑥経済の金融面
7	12月24日(水)	ズバツと解説 ⑦経済の財政面
8	1月28日(水)	ズバツと解説 ⑧経済の国際面

講師

甲南大学名誉教授
田中修
(たなか・おさむ)



Profile

京都大学農学部卒業。同大学院博士課程修了。アメリカのスミソニアン研究所博士研究員、甲南大学理工学部教授、甲南大学特別客員教授を経て名誉教授。著書には『植物のいのち』（中公新書）、児童書『植物ないしょの超能力』（小学館）など。NHK ラジオ番組『子ども科学電話相談』にも出演。

花と緑の魅力コース

5回目(10月)以降は会場が西公民館に変更(予定)

定員150名

14:00 ~ 15:30

昨年度は、私たちの身近にある草花や樹木、雑草などの話題をお話しました。今年度は、“旬の味覚”となる野菜や果物、穀物などの“私たちの健康を支え守ってくれる力”などを季節ごとに紹介します。

東

回	月日	内容
1	6月3日(火)	“春”の味覚となる植物たち
2	7月1日(火)	“初夏”を旬とする植物たち
3	8月5日(火)	“夏”バテを防ぐ植物たち
4	9月2日(火)	“夏”の話題となる果物

西

回	月日	内容
5	10月7日(火)	“秋”の食欲を促す植物たち
6	11月7日(金)	“秋”を魅せる果物
7	12月2日(火)	“新春”を祝う野菜や果物
8	1月6日(火)	“冬”の寒さを潤す野菜や果物

講師

近畿大学文学部文化・歴史学科准教授
新谷和之
(しんや・かずゆき)



Profile

大阪市立大学文学部、大阪市立大学大学院文学研究科哲学歴史学専修単位取得退学。博士(文学)。和歌山市立博物館学芸員、和歌山市和歌山城整備企画課学芸員を経て、現在は近畿大学文学部文化・歴史学科准教授。

【著書】『戦国期六角氏権力と地域社会』・『図説 六角氏と観音寺城』など。

日本100名城を楽しむコース

5回目(10月)以降は会場が中央公民館に変更(予定)

定員150名

14:00 ~ 15:30

数あるお城の中から、全国のファンとプロが選んだ珠玉の名城。それが日本100名城です。スタンプラリー方式で取り組みやすく、お城めぐりの入り口として親しまれています。でも、スタンプを押すだけじゃもったいない!! この講座では、城郭研究者の立場から名城の歴史や見所を解説し、周辺の文化財や町並み、グルメなどの情報も交えながらその魅力を深掘りしていきます。

東

回	月日	内容
1	6月19日(木)	日本100名城とは?
2	7月17日(木)	小田原城—北条氏五代の栄華の跡
3	8月21日(木)	松本城—漆黒の天守と水の都
4	9月18日(木)	金沢城—加賀百万石の根拠地

中央

回	月日	内容
5	10月16日(木)	犬山城—国宝天守と計画都市
6	11月20日(木)	篠山城—公儀普請による西国の押さえ
7	12月18日(木)	岡山城—中国有数の巨城と名園
8	1月22日(木)	島原城—キリシタン一揆への対抗

単発受講OK

講師

英会話講師
田辺ゆかり
(たなべ・ゆかり)



Profile

神戸大学発達科学部卒業。

英会話講師

エフエム宝塚「フォーリンカルチャー英語コーナー」を担当。

「1986年から6年間、家族とニュージーランドで生活した経験を講座の中で活かしながら、皆さんと楽しく学びたいと思っています」

英語を身近に楽しもうコース

5回目(10月)以降は会場が中央公民館に変更(予定)

定員50名

14:00 ~ 15:30

ゲームや歌、クイズなどで英語を身近に楽しみましょう。

東

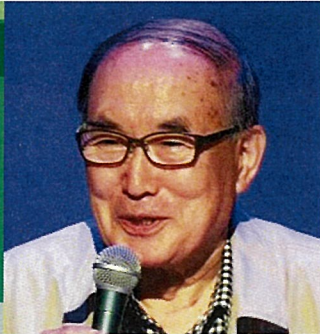
回	月日	内容
1	6月5日(木)	kindergarten
2	7月3日(木)	Year1
3	8月7日(木)	Year2
4	9月4日(木)	Year3

中央

回	月日	内容
5	10月2日(木)	Year4
6	11月6日(木)	Year5
7	12月4日(木)	Year6
8	1月8日(木)	Year7

講師

元ラジオ関西アナウンサー
エフエム宝塚DJ
三浦 紘朗
(みつら・ひろあき)



Profile

同志社大学卒業。本邦初の「電リク」を1952年に創出したラジオ関西にあこがれ入社。アナー筋に洋楽番組などを担当して2002年定年退職。エフエム宝塚「洋楽ラジオデイズ」や当講座を通じて洋楽大好きリスナーと交流を続けて20余年。

洋楽ラジオデイズCD鑑賞コース

定員150名
14:00～15:30

民放ラジオが始まって74年。深夜ラジオに耳を傾け、電話でリクエストを送った青春時代。自分の曲が流れるまでのドキドキ感や、DJとのやり取りにワクワクした思い出はありませんか？Gパン、ミニスカ、ラジカセやウォークマンそして映画など若者文化を築いた時代。リクエストで流れるポップスが、まるで自分のテーマソングのように心に残りました。「電リク」全盛期に親しまれた懐かしのヒット曲を四季折々に、時代背景やエピソードを添えての音楽旅。昭和・平成のラジオ文化を知りたい方も大歓迎！心に響く名曲とともに、あの時代の空気を感じてみませんか？

西

回	月 日	内 容
1	6月10日(火)	“春”から“初夏”
2	7月8日(火)	映画音楽+リクエスト
3	8月12日(火)	“夏”+リクエスト
4	9月9日(火)	ヨーロッパ+リクエスト
5	10月14日(火)	“秋”+リクエスト
6	11月11日(火)	映画音楽+リクエスト
7	12月9日(火)	“冬”+リクエスト
8	1月13日(火)	映画音楽+リクエスト

単発受講
OK

講師

元韓国高校教師
韓国語講師
鄭 順男
(ちよん・すんなんむ)



Profile

結婚を機に来日。日本と韓国の文化の違いに戸惑いながら、二人のお子さんを立派に育て上げた苦労人。バイタリティー溢れるとっても楽しい先生です。「日本人と韓国人の友情の架け橋を作る担い手としての使命を果たします」

韓国の旅の楽しみを深めるコース

定員60名
14:00～15:30

歴代の大統領が捕まる不思議な国
世論が政治の流れを変える熱血な国
このような韓国を深掘りし、円安物価高の今こそ
国内旅行より安く行ける韓国の旅を楽しみませんか？

西

回	月 日	内 容
1	6月26日(木)	ハングルの仕組み①
2	7月10日(木)	ハングルの仕組み②
3	8月14日(木)	旅の一口言葉
4	9月11日(木)	韓国のデモ文化とは？
5	10月9日(木)	世界で熱狂するK-popの現実
6	11月13日(木)	作りながら学ぶ韓国の食文化(別途、材料費必要です)
7	12月11日(木)	地下資源も自然資源もないが、人間資源が産み出した韓流
8	1月15日(木)	出掛けてみよう目の前の国へ

講師

上方オペラ工房
世話役(主宰)
伊原 敏行
(いはら・としゆき)



Profile

大阪音楽大学専攻科修了。その後、イタリア・ミラノに2年間留学、伴奏者としての研鑽を積む。オペラや公演の稽古ピアニストとして、また各種演奏会の伴奏者として活躍中。
2000年に関西在住の有志と上方オペラ工房を立ち上げ、「オペラは娯楽です」をモットーに、ピアノ伴奏によるオペラ公演やアニメソングコンサート等独自の活動を続ける。
ピアノを近藤達美・金澤益孝の両氏に、伴奏法をルチアーノ・ベレンゴ氏に師事。
現在上方オペラ工房世話役、NHK大阪文化センター、淡路音楽セミナー講師。
趣味は、演芸観賞、食べ歩き、競馬。

実はおもしろいオペラの世界コース

定員150名
14:00～15:30

知ればなるほど面白い。この講座ではオペラ作品やその時代や音楽家たちのあんなことやこんなことを解りやすく解説します。悲哀に満ちた、いや、賑やかで愉快なオペラの世界をお楽しみください。
時にはゲストの実演もあるかも！？です。

西

回	月 日	内 容
1	6月17日(火)	黄金期と呼ばれた時代『1950年代から3大テノールまで』
2	7月15日(火)	オペラ お金の話あれこれ
3	8月19日(火)	テノールの苦悩 『ヌリとデュブレ』
4	9月16日(火)	プッチーニ『ジャンニ・スキッキ』
5	10月21日(火)	ヴェルディ『イル・トロヴァトーレ』前半
6	11月18日(火)	ヴェルディ『イル・トロヴァトーレ』後半
7	12月16日(火)	プッチーニ『蝶々夫人』前半
8	1月20日(火)	プッチーニ『蝶々夫人』後半

講師

旭堂南海
(ぎょくとう・なんかい)
講演師



Profile

1964年、兵庫県加古川市生まれ。大阪大学文学部で国文学を専攻。1989年2月に三代目旭堂南陵に弟子入り。1997年より「旭堂南海の何回続く会？」という続き読み講談の会を開始し、現在も継続中で2023年11月に300回を迎えた。1998年「咲くやこの花賞」受賞。2009年に「加古川観光大使」を拝命。CD『難波戦記』(全40枚)、『太閤記』(全76枚)、YouTubeに『関ヶ原軍記』(全34話)、『祐天吉松』(全16話)、『浪花五人男』(全8話)などを無料公開中。

「おもしろ講談・蔦屋重三郎と仲間たち」コース

つたや じゅうざぶろう

定員 各180名

〈午前コース〉
11:00 ~ 12:30
〈午後コース〉
14:00 ~ 15:30

江戸時代中期の名出版プロデューサー蔦屋重三郎。と言ってもあまり御存知ないかも知れませんが、今年の大河ドラマの主人公になりました。何故でしょう？それは蔦屋が育てた作家・絵師達が、今でも私達がよく知る有名な人達だからでしょう。一体、蔦屋はどのようにして彼等を育てたのでしょうか？講演師が見てきたように面白く（ですから誇張や偏見が少し入ります…）ご紹介いたします。

中央

回	月 日	内 容
1	6月18日(水)	蔦重と吉原遊廓
2	7月16日(水)	蔦重と田沼意次
3	8月20日(水)	蔦重と本屋仲間
4	9月10日(水)	蔦重と黄表紙作家たち
5	10月15日(水)	蔦重と浮世絵師たち
6	11月12日(水)	蔦重と狂歌師たち
7	12月17日(水)	蔦重と松平定信
8	1月14日(水)	蔦重と次代の文人たち



講師

田辺眞人
(たなべ・まこと)
園田学園女子大学
名誉教授



Profile

関西学院大学卒業。現在は宝塚市大使、園田学園女子大学名誉教授、兵庫県立兵庫津ミュージアム名誉館長、阪神シニアカレッジ学長、兵庫学検定委員長、エフエム宝塚アンバサダー。1986年～91年にはニュージーランド教育省、国立マッセイ大学に勤務。兵庫県文化賞・神戸市文化賞・宝塚市市民文化賞・放送文化基金賞などを受ける。

風土と文化の歴史コース

定員180名
10:30 ~ 12:00

豊かな文化と歴史、われわれを取り囲む社会や毎日の新聞で報道される事柄などについて、その文化的背景や歴史の変遷について考えてみましょう。現代社会の風土と文化を歴史的に考えてみませんか。

中央

回	月 日	内 容
1	6月4日(水)	風土と文化の歴史①
2	7月2日(水)	風土と文化の歴史②
3	8月6日(水)	風土と文化の歴史③
4	9月3日(水)	風土と文化の歴史④
5	10月1日(水)	風土と文化の歴史⑤
6	11月5日(水)	風土と文化の歴史⑥
7	12月3日(水)	風土と文化の歴史⑦
8	1月7日(水)	風土と文化の歴史⑧

講師

箕野聡子
(みの・としこ)
神戸海星女子学院大学
非常勤講師



Profile

神戸女学院高等学部卒業。関西学院大学大学院博士後期課程単位取得。神戸海星女子学院大学教授、甲南大学非常勤講師

【専門】日本近現代文学

【現在の研究対象】関西文化に関わりがある作家の作品研究

【著書】『新聞から見る1923年の神戸』(共著)、『横光利一と関西文学圏』(共著) など

関西文化に育まれた文学コース

定員180名
10:30 ~ 12:00

前半は、宝塚歌劇で演じられた演目の原作に注目します。後半は、関西に縁のある物語を考察します。毎回ひとりの作家を取り上げ、一作品に注目して講読します。

中央

回	月 日	内 容
1	6月28日(土)	森鷗外「舞姫」
2	7月19日(土)	谷崎潤一郎「春琴抄」
3	8月23日(土)	司馬遼太郎「燃えよ剣」
4	9月20日(土)	宮沢賢治「銀河鉄道の夜」
5	10月18日(土)	石川達三「蒼氓(そうぼう)」
6	11月15日(土)	井上靖「闘牛・猟銃」
7	12月20日(土)	遠藤周作「叛逆」
8	1月17日(土)	菊池寛「忠直卿行状記(ただなおきようぎょうじょうき)」

単発受講
OK

受講申し込み方法

スマートフォンやパソコンでも受講申し込みができます！

●ご都合に合わせて申し込み方法をお選びください。

スマートフォンから

右記の二次元バーコードを読み取り、申し込みフォームに必要事項をご記入の上、お申込みください。



パソコンから

宝塚市立公民館ホームページのトップ画面にある

「**2025 宝塚市民カレッジ申し込みはこちら**」より、申し込みフォームに必要事項をご記入の上、お申込みください。

専用はがきから

下記の「**2025 宝塚市民カレッジ受講申し込み書**」に必要事項をご記入の上、切り離してポストに投函してください。（切手不要です）

申し込み締切 4月9日（水） 必着

※締切日を過ぎてのお申込みは、一切受け付けません。時間に余裕をもってお申込みください。

2025宝塚市民カレッジ受講申し込み書

希望するコースの申込み欄に○印を記入してください。複数応募可。

申込	コース名
☐	政治・経済やわらかゼミナールコース
☐	花と緑の魅力コース
☐	日本100名城を楽しむコース
☐	英語を身近に楽しもうコース
☐	洋楽ラジオデイズCD鑑賞コース
☐	韓国の旅の楽しみを深めるコース
☐	実はおもしろいオペラの世界コース
☐	おもしろ講談・薦屋重三郎と仲間たち 午前コース
☐	おもしろ講談・薦屋重三郎と仲間たち 午後コース
☐	風土と文化の歴史コース
☐	関西文化に育まれた文学コース

※耳の聞こえにくい方のための手話通訳、要約筆記を希望される場合は、下欄に○印を記入し、その下にFAX番号またはメールアドレスを記入してください。

手話通訳希望	要約筆記希望
--------	--------

FAXまたは
メールアドレス

※はがきの表面の氏名・住所・連絡先欄は必ず記入してください。



宝塚市民カレッジ会場のご案内

宝塚市立中央公民館



〒665-0031 宝塚市末広町 3 番 53 号
電話 0797(73)6600 / FAX 0797(73)6012
宝塚市役所の向かい
阪急今津線逆瀬川駅下車東へ約 12 分

宝塚市立東公民館



〒665-0882 宝塚市山本南 2 丁目 5 番 2 号
電話 0797(89)1567 / FAX 0797(89)1692
宝塚市東消防署のとなり
阪急宝塚線山本駅下車南へ約 8 分

宝塚市立西公民館



〒665-0034 宝塚市小林 2 丁目 7 番 30 号
電話 0797(77)1200 / FAX 0797(77)1446
宝塚市立西図書館と併設
阪急今津線小林駅下車東へすぐ

宝塚市民カレッジについてのお問い合わせ

宝塚市立公民館事業担当
0797 (69) 6831

(受付は平日の 9 時～17 時)

出会いと笑顔、夢をきらめ



宝塚市立公民館ホームページ
<https://www.takarazuka-kominkan.jp/>

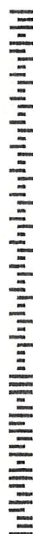
郵便はがき

6658790

宝塚市末広町 3 番 53 号

宝塚市立公民館事業担当

行



フリガナ	〒	()	-
氏名	住所	電話	



宝塚局承認

1482

差出有効期間
令和 7 年 4 月
9 日まで

郵便切手は
いりません